

様式第2 (第4条関係)

製造所
(1) 危険物 貯蔵所 設置許可申請書
取扱所

(2) 年 月 日		
気仙沼・本吉地域広域行政事務組合		
管理者 (3) 殿		
申請者 (4)		
住所 (電話)		
氏名		
設置者 (5)	住所	電話
	氏名	
設置場所	(6)	
設置場所の地域別 (7)	防火地域別	用途地域別
製造所等の別	(8)	貯蔵所又は取扱所の区分 (9)
危険物の類、品名 (指定数量)、最大数量 (10)		指定数量の倍数
位置、構造及び設備の基準に係る区分	(11) 令第 条 第 項 (規則 第 条 第 項)	
位置、構造、設備の概要	(12)	
危険物の貯蔵又は取扱方法の概要	(13)	
着工予定期日 (14)		完成予定期日
その他必要な事項	(15)	
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄
	許可年月日	
	許可番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名 (指定数量) の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に () 内に該当する指定数量を記載すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は () 内に記載すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

危険物製造所・貯蔵所・取扱所設置許可申請書記入要領

項 目	記 入 内 容
(1) 申請種別	申請に係る施設区分以外を二重線で抹消します。
(2) 年月日	申請書を提出する年月日を記入します。
(3) 宛先	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 管理者 <u>気仙沼市長 ○○○○ (氏名)</u> と記入します。
(4) 申請者	申請者は原則として設置者の住所、氏名と同一とします。(申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付します。)
(5) 設置者	設置者は登記上の住所、会社名、職、氏名、電話番号を記入します。
(6) 設置場所	当該危険物施設の所在地を記入します。
(7) 設置場所の地域別	都市計画図等により防火地域別、用途地域別を確認し記入します。
(8) 製造所等の別	製造所・貯蔵所・取扱所のいずれかを記入します。
(9) 貯蔵所又は取扱所の区分	屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、地下タンク貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、屋外貯蔵所、給油取扱所、販売取扱所、移送取扱所、一般取扱所のいずれかを記入します。(製造所の場合は斜線をします。)
(10) 危険物の類、品名(指定数量)、最大数量、指定数量の倍数	法別表に掲げる類、品名(指定数量)を記入します。 (例) 第4類 第1石油類(200L) ガソリン 最大数量は、貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量を記入します。 指定数量の倍数が少数第3位以上となる場合は、当該位を切り捨て少数第2位まで記入します。
(11) 位置、構造及び設備の基準に係る区分	当該製造所等に適用される位置、構造及び設備の基準に従い条項を記入します。 (例) ①一般取扱所(詰替え) 令第19条第2項(規則第28条の59) ②顧客に自ら給油等をさせる屋外給油取扱所 令第17条第5項(規則第28条の2の5)
(12) 位置、構造、設備の概要	危険物施設の形態を記入します。
(13) 危険物の貯蔵又は取扱方法の概要	危険物の貯蔵又は取扱方法の概要について記入します。 (例) ①屋内貯蔵所にて塗料等の容器を貯蔵する。 ②移動タンク貯蔵所に貯蔵した(灯油・軽油)をホースノズルでタンク等に注油する。
(14) 着工(予定)期日、完成予定期日	着工予定期日は、許可後即日又は許可後何日と記入します。完成予定期日は、許可後何日又は着工後何日と記入します。
(15) その他必要な事項	特記すべき内容を記入します。 (例) ①地下タンク貯蔵所の軽油は、一般取扱所(少量危険物施設)に供給する。 ②当該給油取扱所は、非常用発電設備を設け災害等の停電時にも対応する。

※各欄の記入事項を別紙にて添付することもできます。その際、別紙のとおりと記入します。